

## - 町内公共施設視察研修 -

### 「し尿等の無公害処理」について見識を高める

5月14日、日見地区にある「衛生センター」の視察を議員14名が行った。

し尿及び浄化槽汚泥をキレイな水にする過程と設備について、担当者より説明を受けた。

機械の耐用年数については、手入れをしなければ10年くらいでだめになるが、定期的に補修をしているので10数年は維持できる。各種の機械があるが、今すぐに更新の必要はな



いとの事。

バクテリアや微生物の働きによって、きれいな水になること、発生した汚泥は、濃縮・脱水し、専門業者によってリサイクルされ、有機肥料に生まれ変わることなどが強く印象に残った。

(安本)

## - 視察研修報告 - 議会広報編集特別委員会

(福岡県須恵町、福岡市、佐賀県鳥栖市)

須恵町では、町内を巡回するコミュニティバスが我々の目にとまり、その説明を受けた。2台のマイクロバスで、5路線を運行している。平成21年度は国の補助で無料であったが翌年度からは100円を徴収している。市民には好評との事。

福岡市議会では、議会の情報を市民にわかり易く迅速に提供する事により、開かれた議会の推進するとともに、市民の利便性の向上という観点から、平成19年9月定例会より本会議のインターネット放映が開始され、翌20年12月から本会議のモニター放映が実施されている。

鳥栖市議会では、平成22年12月から、ケーブルテレビでの議会生中継の試行を行っており、新年度予算は、インターネットでの議会

生中継・モニター放映の予算を上程しているとの事。

両市議会ともネット中継と広報誌の両方に対応していくとの事であった。周防大島町としても本年中にはケーブルテレビも整備され、ネット中継も検討していくべきであろう。



コミュニティバス(須恵町)